

入札公告（総合評価方式）

次のとおり競争入札に付します。

令和2年7月16日

支出負担行為担当官

消防庁総務課長 五味 裕一



1 競争入札（総合評価方式）に付する事項

(1) 件名 次世代の消防指令システム及び緊急通報に関する調査研究業務

(2) 概要 消防指令システムの高度化・標準化に向けた対応や緊急通報の在り方などについて検討する。具体的には、消防指令システム及び緊急通報に関する現状調査・課題整理を実施し、消防指令システムの高度化・標準化に向けた取組方針の検討やロードマップの作成を行うとともに、最初に取り組むべき事項として、消防指令システムと外部システムとのインターフェイスに関する要件定義書の作成を目指す。

(3) 仕様 消防庁防災情報室において配布

2 競争に参加する者に必要な資格

(1) 予算決算及び会計令（以下「予決令」という。）第70条の規定に該当しない者であること。ただし、未成年者、被保佐人又は被補助人であって、契約締結のために必要な同意を得ている者については、この限りでない。

(2) 予決令第71条の規定に該当しない者であること。

(3) 平成31・32・33年度総務省競争参加資格又は令和1・2・3年度総務省競争参加資格（全省庁統一資格）の「役務の提供等（調査・研究、情報処理又はその他）」の資格等級Aに格付けされ、関東・甲信越地域の競争参加資格を有する者であること。

(4) 総務省及び他省庁等における指名停止措置要領に基づく指名停止を受けている期間中でないこと。ただし、他省庁等における処分期間については、総務省の処分期間を超過した期日は含めない。

(5) 入札説明書に定める提出物を提出し、支出負担行為担当官が書面による審査の上、応募者の条件に適合すると判断した者であること。

3 入札の条件

(1) 入札において使用する言語 日本語及び日本国通貨及び通貨

(2) 入札保証金及び契約保証金 免除

(3) 契約書等作成の要否 要

(4) 入札の無効

本公告に示した入札参加に必要な資格のない者の入札又は入札条件に違反した入札

(5) 落札者の決定方法

入札説明書において明らかにした性能等の要求要件のうち必須とされた項目の最低限の要求要件を全て満たし、当該入札者の入札価格が予算決算及び会計令第79条の規定に基づいて作成された予定価格の制限の範囲内であり、かつ、別記「総合評価の方法」によって得られた数値の最も高い者を落札者とする。

落札の決定に当たっては、入札書に記載された金額に消費税及び地方消費税に相当する額を加算した金額（当該金額に1円未満の端数があるときは、その端数金額を切り捨てるものとする。）をもって落札金額とするので、入札者は消費税及び地方消費税に係る課税事業者であるか免税事業者であるかを問わず、見積もった契約金額の110分の100に相当する金額を入札書に記載すること。

4 入札説明会開催の有無

入札説明会は開催しない。

5 入札説明書・仕様書の配布日時及び場所

(1) 日 時 令和2年7月16日（木）から令和2年9月7日（月）まで
平日9時30分から17時00分まで

(2) 場 所 東京都千代田区霞が関2-1-2 中央合同庁舎2号館3階
消防庁防災情報室（担当：浅井、中川、千賀）

6 提案書等の提出方法

(1) 提出方法及び提出場所

以下の提出期限までに、入札説明書に示す入札書等の書類を前記5(2)の場所へ郵送又は持参すること。

(2) 提出期限

提案書等：令和2年9月7日（月）17時00分まで
（郵送の場合は、令和2年9月7日必着とする。）

7 入 札

入札者の受付は、次の日時及び場所において行う。

- (1) 日 時 令和2年9月14日(月) 13時30分から
(2) 場 所 東京都千代田区霞が関2-1-2
中央合同庁舎2号館3階 消防庁第一会議室

8 開 札

入札後、入札場所と同じ場所で直ちに行う。

9 再度入札

- (1) 開札後、各人の入札のうち、予定価格内の入札がないときは、直ちに再度の入札を行う。
(2) 再入札を行っても落札者がいないときは、入札をやめることがある。この場合、異議の申し立てはできないものとする。

以上

<問い合わせ先>

消防庁防災情報室 浅井、中川、千賀

電話：03-5253-7526

